

わらべうたあそび ♪ ～ばら組の巻～

こばと園では、「お友達と一緒にいるのが楽しいな、嬉しいな、心地いいな」という気持ちが育ってほしいという思いを込めて、月に1回、宮城わらべ歌の会の高橋貞子先生に、子どもたちにわらべ歌遊びを教えていただいています。その中でも今回は、ばら組でのわらべ歌の様子をお知らせします。

貞子先生がクラスに来ると子どもたちは、今日はどんなことをするんだろう・・・と、ワクワクドキドキ・・・。貞子先生に一人ひとり名前を呼んでもらうと、張り切って返事をしたり、恥ずかしそうにはにかんでみせたり・・・。はじめは「はなさかんひらいた」というわらべうたをしました。

子どもたちが好きなフレーズは、最後の「えっさかさっさ♪」このフレーズに合わせて、両手をグーにして、走るように腕を前後に動かします。先生の動きを見ながら一生懸命に真似る子どもたちの姿は本当に可愛らしいです。わらべ歌の最後は、貞子先生が手作りの文化財を見せてくれるので、これも毎回子どもたちは楽しみにしています。



♪はなさかん ひらいた
はさみで ちゃんざいと
えっさか さっさ♪



お外で遊ぶの楽しいね！～もも組の巻～

もも組の子どもたちは、お外遊びが大好き！「おそといくよ～」と言うと、自分で靴下と帽子を出して、“早くはかせて～、帽子かぶせて～”と言わんばかりに保育士のところに持ってきます。大好きな砂場に集まって先生と一緒にお山を作ったり、穴を掘ったり・・・。型抜きでアンパンマンやりんごを作ってもらおうと「わぁ！」と喜んだかと思いきや、手で握りつぶし、「もっかい！（もういっかい）」と言って、型抜きを差し出し、何回も繰り返すのを楽しんでいます。最近は、自分で型抜きに砂を入れて作ることに挑戦する姿も見られるようになりました。遊び方もだんだん上手になってきたもも組さん、これから寒い日が続きますが天気の良い日には、できるだけ外に出ていっぱい遊びたいと思います。



ズイン作りに挑戦！



お料理作ってるんだ～。



先生、おやま作ろうよ。